



2023年10月6日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

身延町特産「あけぼの大豆」の枝豆を都内で販売します ～幻の枝豆を「はこビュン」でお届け～

- 山梨県身延町のみで生産されるため生産量が少なく、入手の難しさから「幻の大豆」とも呼ばれる「あけぼの大豆」の枝豆を、特急かいじ号で輸送し東京駅・秋葉原駅・八王子駅で販売します。この機会に、普段はなかなか手に入らない貴重な味覚を是非ご堪能ください。
- のもの東京駅グランスタ丸の内店、のものの秋葉原店では「ネットでエキナカ」での予約販売を行いますので、是非ご利用ください。

1 販売概要

(1) 店頭販売

● 大丸東京店

日時：2023年10月13日（金）・20日（金）

各日12：30頃～無くなり次第終了

場所：大丸東京店 地下1階青果売場（フレッシュワン）

● やまたまや

日時：2023年10月11日（水）・18日（水）

各日11：00頃～無くなり次第終了

場所：JR八王子駅改札外「やまたまや」



(2) 「ネットでエキナカ」での予約販売

● のもの東京駅グランスタ丸の内店・のものの秋葉原店

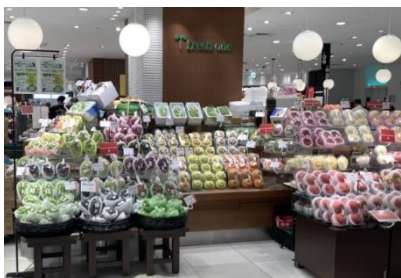
受取日時：2023年10月13日（金）・20日（金） 各日15：00～21：00

受取場所：JR東京駅地下1階改札外「のもの東京駅グランスタ丸の内店」

JR秋葉原駅中央改札横「のものの秋葉原店」

※予約販売数が予定数量に満たない場合、「のものの秋葉原店」のみ当日販売を行います。

ネットでエキナカ「はこビュン」特集ページ：<https://www.net-ekinaka.com/shop/r/r1080/>



大丸東京店 地下1階青果売場
（フレッシュワン）



やまたまや



のもの東京駅グランスタ丸の内店

2 あけぼの大豆について



あけぼの大豆は山梨県身延町のブランド大豆です。一般の大豆と比べ、粒が大きく甘みが強いのが特徴です。1粒あたりの重量は一般の大豆の約2倍、また甘味成分であるショ糖を一般の大豆より約4割多く含みます。標高300～700mの、昼夜の寒暖差が大きい身延町曙（あけぼの）地区で採取した種子を使用し身延町内で栽培されています。

限られた気象条件や手作業での生産のため大量生産ができず「幻の大豆」と呼ばれており、なかでも枝豆は、10月のわずかな期間しか出回らない超希少品です。高い品質や評価が認められ、2022年3月には山梨県内の農林水産物で初めて、国の地理的表示(GI)保護制度に登録されました。

3 はこピュンについて

販売する「あけぼの大豆」の枝豆は、列車荷物輸送「はこピュン」でお届けします。

実施日：10月11日（水）・13日（金）・18日（水）・20日（金）の4日間

列車：中央線特急列車 かいじ14号

区間：（10月11日・18日）甲府駅→八王子駅
（10月13日・20日）甲府駅→東京駅



「はこピュン」で山梨から直送！

【参考】身延町特産品フェア

上記のはこピュンを利用した販売の他、立川駅では身延町特産品フェアを開催します。

「あけぼの大豆」の枝豆のほか、味噌やスープなどの「あけぼの大豆」加工品も販売します。

日時：2023年10月14日（土）11：00～21：30

15日（日）11：00～20：30

場所：JR立川駅改札外 駅たびコンシェルジュ立川前

販売元：身延町あけぼの大豆拠点施設

※身延町特産品フェアの商品は「はこピュン」での輸送ではございません。

※販売商品については個数制限を行う場合があります。また、売り切れの際はご容赦ください。

※列車運行状況や天災等により、予告なく急遽内容を変更または中止する場合があります。

※写真、イラストは全てイメージです。実際の内容と変更になる場合があります。